



交通安全講話が開催されました



那覇警察署交通対策課の城間政之様を講師にお招きして、令和7年度交通安全講話が7月22日(火)に開催されました。司会は3年生の野國翔大朗さん(首里中)、お礼の言葉は3年生の坂下悠太さん(松島中)です。

首里高校では今年に入って、4件、5人の自転車事故が発生しています。中には一歩間違えば命に関わるような事故もありました。

交通安全は、自分の命はもちろん、皆さんを大切に思っている家族や周りの方々の想いを守ることや、事故による被害者・加害者を出さないことにもつながります。

今回の講話を生徒の皆さんが自分事として捉え、交通安全に対する意識を高め、事故のない、充実した夏休みにして欲しいと思います。

講師の城間政之様、担当の那覇地区交通安全協会の真境名靖様にお礼申し上げます。

令和7年度一学期終業式



一学期はメイン行事である首里高祭の大成功など大変多忙な中、首里高生は120%頑張りました。部活動、受験対策、1学期の復習などに打ち込むとともに充実した休みを過ごして欲しいと思います。

迎えるに当たっての心構えがありました。

令和7年度一学期終業式が7月22日(火)に行われました。今年から熱中症対策のため、各ホーームルーム教室へのオンライン配信となりました。

式に先立って伝達表彰があり、体育系・文化系多くの首里高生の表彰がありました。終業式では、校歌斉唱のあと、前里系路教頭から一学期の学事報告が行われ、その後、校長先生、生徒会長挨拶があり、引き続き、キャリア推進部主任の西村先生と生徒支援部主任の洲鎌先生から夏休みを迎えるに当たっての心構えがありました。



染織デザイン科体験学習



当日は遠くは福岡を含む61名の参加があり、「染め」「織り」「デザイン」の3コースに分かれて、染織デザイン科2年生のサポートの下、紅型やロートン織り、グラフィックデザインに挑戦していました。

今回の体験授業を通して、多くの中学生が本校染織デザイン科を進路選択のひとつに選んでくれることを期待します。

県内随一の歴史を誇る首里高校には、戦前の首里高等女学校の流れを汲む染織デザイン科があります。高校3年間を通して美術・工芸・デザインについて学びます。

7月23日(水)に、「令和7年度おきなわ県民カレッジ学校開放講座」の一環として県内外の中学生を対象に「染織デザイン科体験学習」が開催されました。



高校夏季演劇大会

7月19(土)・20(日)にかでな文化センターで開催された第32回沖縄県高等学校演劇夏季研究大会に演劇部が参加しました。脚本は『古事記』を題材に、一から2年生の比嘉乙葉さん(浦西中)が書き上げました。



首里高祭で上演した作品の完全版を演じ、審査員から演技や衣装、脚本に対するお褒めの言葉を頂きました。

また、1年生の植田虹琴さん(琉附中)は、審査員に3年生と間違われる程の堂々とした演技で、演技賞を受賞しました。

大会の帰りの車内では、もう次の大会の話をして九州大会出場への意気込みを語ったとのことでした。



キャスト・スタッフの皆さん始め顧問の津波古先生、お疲れ様でした。